Aチーム：バイオエタノール生産統合化技術の開発

H23：稲わら等の農産廃棄物に対応可能な2工程を連結・高度化

酵素のオンサイト生産

A250、A251、A253

ラボから先の問題抽出・解決

A210、A220、A250、A260、A260-2

原料特性の最大活用

A210、A220、A250、A260

小規模プラント実用化に向けて
要素技術を連結・統合化

低コスト変換（設備費低減、バイテク導入）

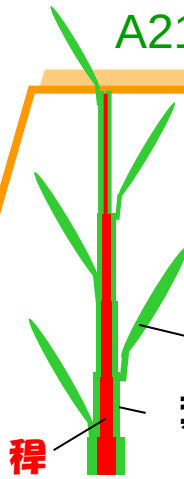
A220-2、A250、A251、A252、A253

コスト、エネルギー収支、環境負荷

A260、A260-2、A261、A262

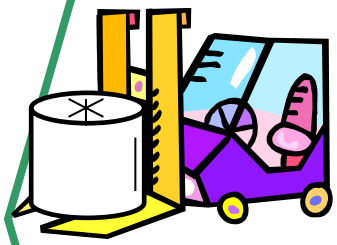
残渣処理・副産物利用

A210、A220、A220-3、A221



A210　DiSC法

- ○戦略的原料使用
- ○前処理なし
- ○稈部回収
- ○超高濃度仕込み
- ○C6並行複発酵



A220　CaCCO法

- ○常温アルカリ処理
- ○前処理装置なし
- ○超高濃度仕込み
- ○特殊条件で酵素反応
- ○C6・C5並行複発酵

A250　草本系原料の糖化技術総合研究

（酵素大量生産技術、酵素改質技術、酵素量低減技術）

A260　草本系原料の変換工程解析・評価総合研究

＋バイオエタノール製造実証試験ベンチプラントでのデータ収集・プロセス評価